

今月の匠

喜ばれて
続ける奉仕活動



芽室町技能士会
会長 **中村 正博**さん(57歳)
● 桜木町 ●



昨年の作業風景

諸先輩から会を引き継ぎ、芽室町技能士会会長として活躍する中村さんは、塗装業を営んでいます。帯広職業訓練校(現帯広高等技術専門学院)修了と同時に、札幌で塗装業を営む叔父のもとで、4年間技術習得に励みました。21歳で芽室に戻り、町内の塗装店に11年間勤め、さらに技術を磨いたのち、独立しました。「早いもので独立して26年にもなりますよ」と振り返る。

技能士会に入ったきっかけは、約30年前、やはり技能士会の包丁研ぎに、自宅の包丁2本を持って行き、知り合いの会員から「ちょっと、ちょっと…」と声をかけられ、昼食の弁当をごちそうになりながら、世間話をしているとき、「技能士会に入らないかい？」の一言だったそうです。

芽室町技能士会は、建具、建築、木工、機械、塗装、畳工、型枠、鉄筋等の職種の技能士資格を持つ会員と2人の賛助会員、合わせて17人で構成されています。活動は、会員を中心に奉仕事業を主に行っています。お盆前の休みを利用して「聖徳太子堂(建築関係の方々が祭り、技術向上に励むよりどころと言われている)」の清掃活動と、毎年3月に開催している「包丁研ぎ・まな板削り」があります。また「めむろ商工夏まつり」には、スマートボールの出店で協力しています。

特に「包丁研ぎ・まな板削り」は、町民の方々に広く知られ、毎年包丁約320本、はさみ約100丁、まな板約50枚が持ち込まれ、およそ1日かかりで、刃物研ぎ、まな板削りの担当や作業の補助・受付など、すべてを会員が分担して行っています。「包丁の切れが良くなった」「まな板が使いやすくなった」と声をかけられることが、何よりの励みとなります。

ただ、会員の多くが後継者不足に悩んでおり、なかなか解決策がなくて、と声が低くなりました。

しかし、そんな気持ちを切り替えるように、今年の「包丁研ぎ・まな板削り」の開催、準備で忙しくなります。と笑みがこぼれ、皆さんのお越しを心よりお待ちしておりますと最後、笑顔になりました。

※開催日時等は、広報誌3月号でお知らせします。

譲ります
譲ってください



- ・スキーセット
- ・ベビーベッド

◎住民生活課生活環境係
☎62-9723 ✉j-kanky@memuro.net

ご家庭で使わなくなった物はありませんか。譲ったり、譲ってもらったりして、資源を有効に使いましょう。リサイクル情報をお待ちしています。



芽室小学校

「冬の芽室小学校、どんぐり山には 元気いっぱいの子どもの歓声」

冬休みも終わり3学期が始まりました。子ども達は、毎日元気に登校してきています。2学期は、新型インフルエンザで、638名中400名近くの児童が休んだりして、学校も5日間閉鎖になりました。学習発表会も1週延期して実施し、なんとか2学期を終えることができました。

1月20日から3日間は、冬休みの作品交流で学校のあちこちに展示されました。子ども達は、長い冬休みを利用して、工作や手芸・習字・自由研究、また新しい年を迎えたことで、書初やカレンダー等、どれも力



どんぐり山でそり滑りに夢中の子どもたち

作ばかりでした。保護者の方も放課後など見に来てくれていました。

3学期は46日間しかありませんが、休み時間になると教室から外に飛び出して、スケートを滑ったり、クラスで分かれて雪合戦をしたりと、寒さを吹き飛ばし元気いっぱい遊んでいます。特にその中でも小学校敷地の南西にあるどんぐり山は、昭和57年に作られて以来、毎日子ども達の歓声が聞こえてきます。

そりで遊ぶ子や、体ごと転がる子等、雪まみれになっても笑顔いっぱいの子どもの声です。夕方には昔を思い出してか中学生が遊んだり、休みの日には、お父さんと一緒にそり遊びをしている様子も見られます。

これから卒業・修了式までの間、インフルエンザ等の病気や怪我をせず、最後まで元気に学校生活を送ってほしいと思っています。

芽室高校新聞局

三年生の進学が順調じや



正村 千華 (2年)

今年の芽室高校三年生の進学が、順調に決定しています。一月末現在、大学に二十二名、短大に十四名、看護学校に七名、専門学校に六十一名が合格を決めています。芽室高校は卒業後の進路が多様で、就職も含め、あらゆる方面への進路実現が可能です。国公立大学の合格者は、現在のところ四名です。合格したのは、室蘭工業大学工学部に一名、釧路公立大学経済学部一名、北見工業大学工学部に二名です。一月十六・十七日に行われた大学入試センター試験に挑戦し、これから国公立大学や私立大学の一般入試を受験する生徒がいます。まだまだ合格者は増えそうです。また、今年、大学進学でなかった芽室生が挑戦し、北海道医療大学にも挑戦し、女子大学文学部に一名が合

連絡先
芽室高校新聞局 寺嶋
電話 6212624

格しました。北海道外の大学に進学する生徒もいて、淑徳大学国際コミュニケーション学部や実践女子大学生活科学部にも合格が決まりました。高等看護学校の推薦入試では、帯広高等看護学院に見事三名が合格しています。他に、北海道ハイテクノロジィ専門学校に一名、旭川厚生看護専門学校には二名が合格しました。道外の学校では杏林大学医学部付属看護専門学校に合格を決めています。今、看護学校の一般入試がピークですので、これからも合格者は増えるでしょう。冬休み中も三年生の教室では毎日受験勉強に取り組みしている生徒の姿があり、今も放課後の教室に組んでいて真剣に取り組む生徒がいます。是非、希望する進路を実現させてほしいものです。